

# 鹿児島県の海をきれいにしよう釣り大会

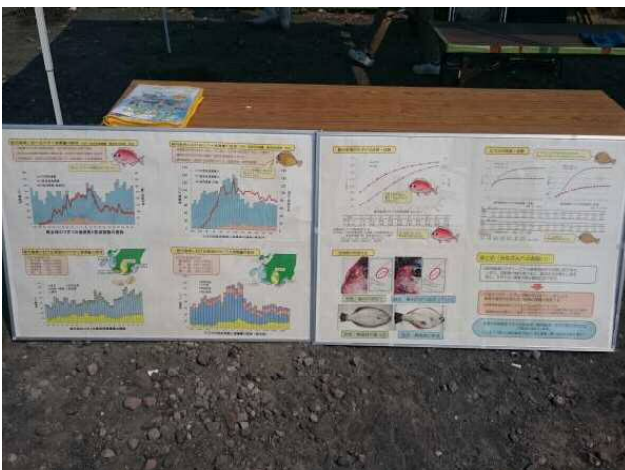
平成29年6月20日 水産技術開発センター

6月18日に鹿児島本港において、鹿児島本港一本釣り組合主催の標記釣り大会が開催されました。

海上や海辺のゴミを回収しないと計量ができないというルールのもと、参加者の方々は釣りを楽しみながら海洋環境の美化に取り組んでました。

当センターは、マダイとヒラメの種苗放流の取り組みや、放流効果の概要を説明したほか、釣獲されたマダイを対象に体サイズ測定と放流魚の有無を確認しました。

その結果、計53尾のマダイのうち1尾が放流魚であり、混獲率は約2%でした。



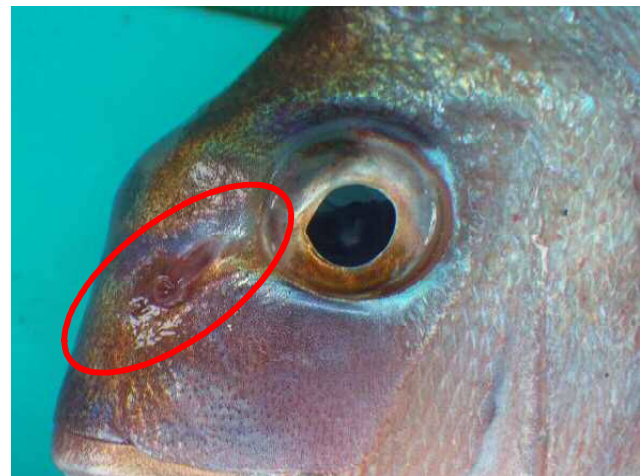
放流効果の説明パネル



回収されたゴミ



マダイ測定状況



釣獲されたマダイ放流魚  
(鼻の穴が1つに繋がっている)